

指定廃保管市に陳謝

環境委員

会では、太

田和美議員

(民進党、



比例南関東)が、指定廃棄物の処分場候補地に選定された千葉市が環境省の

詳細調査を受け入れないことについて意見を求めた。

山本公一環境相は「昨年4月に千葉市内の土地を選定したが、詳細調査実施についてご理解を頂くまでに至っていない」と経緯を報告。一時保管をしている5市の市長から出された処分場早期設置の要望を踏まえ「一時保管自治体の方々にご苦労、ご心配をかけ、心苦しく思っている」と陳謝した。

その上で「選定手法は市町村長会議で議論を重ね確定したもので、尊重すべき。今後も千葉市や周辺関係者との対話の努力を続ける」と述べた。